

年頭のご挨拶

2025年1月15日

NPO法人日本TRIZ協会 理事長 三原 祐治

新年のご挨拶を申し上げます。

日本のGDPは諸外国と比べて低下の一途をたどっていますが、その原因は円安物価高だけでなく日本の科学技術の開発力や産業の成長についても低迷が見られるため、その結果個人も企業もこの先がますます見通しにくくなっています。このような中で確固たる未来を築くために、技術者や研究者が試行錯誤に頼るのではなく、科学的な創造的思考方法を利用して、画期的な技術や商品を効率よく開発していくことが求められています。

そのための最も強力な方法がTRIZで、私達はこれからもTRIZの普及・展開を推進してまいります。

その活動の一つ「日本TRIZシンポジウム」は、我々の前身の日本TRIZ協議会時代から主宰しており、今年も「第21回日本TRIZシンポジウム2025」として開催することで準備を進めています。

詳細はこれから詰めて順次公表してまいります。現時点では

・日程:9月4日(木)～9月5日(金)

・場所:東京都新宿の早稲田大学理工キャンパス

の開催を予定しております。

皆さんの経験や研究成果の発表に向けて今から準備に取りかかって頂けたら幸いに存じます。

是非多くの方々に発表していただき、また討論へのご参加をいただくことで、お互いに学び合い刺激を与え合う場としてご活用いただきたく思います。

私たちは、今までのTRIZシンポジウムの研究内容を分析して広く内外に公開することで、TRIZを利用する際に有用となり、更に利用の場を増やすような努力をしてまいります。

また、関連諸学協会にも日本TRIZシンポジウムにご参加ご協力を積極的に呼びかけてまいります。関連諸学協会の手法を取り入れ／組み合わせることで、TRIZを更に進化させ、展開し易くしてまいります。

更に、TRIZの普及・利用の拡がりを目指して、TRIZの研究や利用を進めておられる方、および関連分野の権威の方々をお招きして「TRIZ懇話会」をオンラインで開催してきました。この「TRIZ懇話会」を通してTRIZやその周辺領域に関心を持って頂くための方策を、今後も企画して参りたいと考えています。

この他に、TRIZを理解し使いこなすために、研究会活動、セミナーの開催、TRIZの資料の発行を予定しております。更にTRIZを中心とした論文誌の発行準備も進めてまいります。

日本TRIZ協会会員各位はもとよりまだ会員でない多くの方々にもこれらの場にご参加いただき一緒に議論することにより、TRIZを駆使して企業の未来を、ひいては持続可能な日本の未来を築くことに貢献していただくことを期待します。

以上